

PPAにより金沢水再生センターに 大規模太陽光発電設備を導入する事業者を募集します

横浜市下水道事業における温室効果ガス排出量の更なる削減を図るため、金沢水再生センターにおいて大規模太陽光発電設備を導入し、再生可能エネルギーの利用拡大を図ります。本事業の実施にあたり、PPA[※]（電力購入契約）による太陽光発電設備導入事業の実施事業者を、公募型プロポーザル方式により選定します。

1 事業目的

本市下水道事業では、排出量削減に向け具体的な取組を体系的にとりまとめた「横浜市下水道脱炭素プラン」を策定し、中期目標として2030年度までに排出量50%削減（2013年度比）を定め、率先して温暖化対策の取組を進めています。この取組の一環として、金沢水再生センターに太陽光発電設備を設置し、下水道事業における温室効果ガス排出量の削減を図ります。

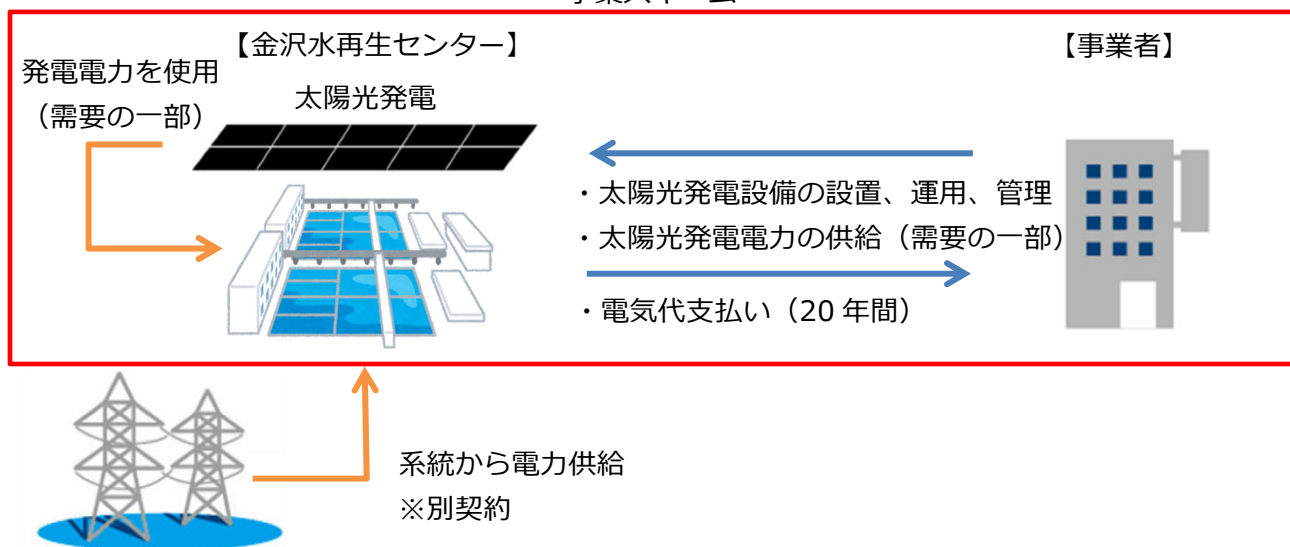
なお、本事業では800kW級の太陽光発電設備の導入が見込まれており、PPAでは本市で最大規模となります。

2 事業概要

事業名称：金沢水再生センター再生可能エネルギー導入事業

- ・事業者は対象の設置場所に太陽光発電設備を設置し、運用・管理を行い施設に電気を供給します。
- ・横浜市は、設置場所を貸すとともに、発電された電力を使用し、電気代を事業者に支払います。
- ・事業者は設置費用及び運用・管理費用を横浜市からの電気代で回収します。

事業スキーム



※PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）とは、事業者が施設に太陽光発電設備を設置し、発電した電気を購入する契約のこと。

3 施設概要

- 施設名 金沢水再生センター
- 所在地 金沢区幸浦一丁目17番地
- 設置対象 ①第6系列水処理施設屋上 ②雨水滞水池屋上
- 敷地面積 約10,000m²



金沢水再生センター

4 事業内容

- ・施設の現地調査等を行い、導入する設備容量・仕様等を決定し、施設の屋上等の占用許可を受け、工事を実施します。
- ・設備の運転管理、維持管理を行い、発電した電力を施設に供給します。また温室効果ガス削減効果の検証業務を行います。
- ・契約期間終了後、設備を撤去します。

5 スケジュール

令和5年	11月14日(火)	プロポーザル実施公表
	11月28日(火)	参加意向申出書提出締切
	12月7日(木) 8日(金)	現場見学～ウォークスルー～
	12月15日(金)	質問書提出締切
令和6年	1月17日(水)	提案書提出締切
	3月頃	受託候補者通知
令和6年度		詳細調査・導入工事
令和6年度末		電力供給開始予定

6 公募要項等

公募要項等は市のホームページをご確認ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/business/nyusatsu/kakukukyoku/2023/denryoku/kankyo/kanazawa_ppa.html



お問合せ先

環境創造局下水道設備課長 芦澤 謙司 Tel 045-671-2816